



4

公園

越谷市には、大きな遊具や季節のお花が咲く公園や、スポーツができる公園、さらに越谷市と姉妹都市であるオーストラリアのキャンベルタウン市にちなんだ公園など、

いろいろな公園があります。

皆さんの学校の周りにもたくさんの公園がありますね。どんな公園があるか、地域の人々がどのように使っているのかを調べてみましょう。



ましばらし
増林公園



おおよし
大吉公園
(キャンベルタウン野鳥の森)



てわ
出羽公園



さぎたかだいご
鷺高第五公園
(キャンベルタウン公園)



ばいりん
越谷梅林公園



にほんていえんはなたえん
日本庭園花田苑



そうごう
越谷総合公園



しらこばと公園
(しらこばと水上公園)



けんみんけんこうふくしむら
県民健康福祉村

越谷市には、特ちょうのある施設がいくつもあります。地域の人々が普段から使っている施設やほとんど入ることができない施設まであります。

それぞれの施設がどのように使われているのかを調べてみましょう。



にほんぶんかでんしょうのうかくどう
日本文化伝承の館
こしがや能楽堂



ちゅうおうしゅみんかいがん
中央市民会館



ひがしさいたましげんかんきょうくみあい
東埼玉資源環境組合 (リユース)



かがくぎじゅつたいけん
科学技術体験センター
ミラクル



じどうかん
児童館 コスモス



じどうかん
児童館 ヒマワリ



しやくしよ
越谷市役所



くさいたまかもば
宮内庁 埼玉鴨場

5

施設



●さいきんと最近の取り組み

越谷市フィルムコミッション事業

テレビ番組や映画を作りたい人たちと話し合いをしながら、越谷市の公園や建物を使って撮影を行って、越谷市のことを全国の人に知ってもらう取り組みを行っています。皆さんの見ているテレビ番組や映画でも越谷市で撮影されたものがあるかもしれませんよ。

また、越谷市は日光街道第3の宿場町「越ヶ谷宿」として発展しました。その歴史を活かし、新たに越谷市の魅力を伝える施設もできています。



かんこうぶつさんきょてん しせつ 観光物産拠点施設「ガーヤちゃんの蔵屋敷」



こみんかふくごうしせつ や 古民家複合施設「はかり屋」

さらに、越谷市の昔の生活をつたえる2つの中村家住宅があります。

きゅうひがしかたむらなかむら けじゅうたく 旧東方村中村家住宅



いらくまえ 移築前
み た か た い せ き ころ よう す 見田方遺跡公園あたりにあった頃の様子
(今は移築して、屋根は金属板葺になっています。)

1772年にできた。越谷市ではもっとも古い建物。

おお さ が み ばいこん 大相模小学校のもとで、培根学校をつくった中村培根が家のあるじ。もともと、かやぶき屋根で、「やくいもん」という門があった。てんじ室には、「見田方いせきの出土ひん」がてんじされている。

おお ま の ちようきゅうなかむら けじゅうたく 大間野町旧中村家住宅



1914年にできた。

おお ま の そんちよう 大間野村の村長をつとめた中村家の住宅。広いしき地には土や石の蔵、やしき林が残っている。「ながやもん」という大きな門がある。おもやにはレンガでつくった大きなかまどがある。

道を歩いていると、古くから残る石ひや石仏に出会うことができます。どのようないわれがあるのか、みなさんの学区の中を、調べてみましょう。

たとえば、庚申塔は、越谷市内各地にあります。江戸時代、庚申の日の夜に、自分のおなかにいるさんしの虫が天の神様にしたことをいいつけに行くと信じていて、村に庚申塔を立て、庚申の日にはみんなでおがんだそうです。よく見ると、神様の下には、「みざる・いわざる・きかざる」の三猿が、ほられています。

大雨による水害をわすれないためにたてられたものや、道路をなおしたことを記念するものや、戦争に村からいった人の名前をほったものなど、いろいろな石ひがあります。古いものだと、今から750年以上前にたてられた越谷市の有形文化財に指定されている「建長元年板碑」があります。また、越谷市は、市民みんなが助け合い、病院に安くかかることができる国民健康保険が日本ではじめてつくられた市です。今も、越谷市役所に、「相扶共済」の記念ひがたてられています。



のこ せき 古くから残る石ひ



平方観音堂の庚申塔



建長元年板碑



相扶共済の記念ひ



御殿町には、江戸幕府初代将軍の徳川家康の御殿があったことを、記念して建てられたもの。



越ヶ谷御殿跡

瓦曾根溜井防水碑は明治23年(1890)の大雨から葛西用水下流域の村々を村人が守ったことを記念して建てられたもの。



瓦曾根溜井防水碑

砂利供養塔は江戸時代に、度々日光道中が水害で被害を受けたので、道に土をもり高くして、なおしたことを記念して建てられたもの。



砂利供養塔

道路原標は大正8年に、各町村につくられた道路の起点と終点を示す石ひ。村の中心に建てられた。



新方村道路原標

明治天皇が明治9年に蒲生で田植えをご覧になったことを記念して建てられたもの。



明治天皇天覧田植処之碑

蒲生に残る「ぎょうだいさま」かっぱのような姿をした石仏がおまつりされている。



ぎょうだいさま

出羽小学校の前身となる越巻学校が、明治6年に、開かれたことを記念する石ひ。



越巻学校開設の碑

荻島村から戦争に出征し、なくなった方をいれいする石ひ。



精忠碑